



せんだん

学校教育目標

「進んで学び、心やさしく、たくましい児童の育成」

No. 4 令和6年5月22日 校長 松本 成浩

ていねいな言葉遣い、思いやりのある言葉遣いができる人に！！

子供たちの話す言葉を聞いて、「今のは、どういう意味で使ったのだろうか」「本当にその意味が分かって使っているのだろうか」と感じる場面があります。文字に起こすことがためられるほどの言葉もあります。ただ、子供たちは周りの環境の影響を受けて言葉を身に付けていきますので、そのこと自体を子供の責任として責めても解決にはつながりません。大人がていねいで、思いやりのある言葉遣いをして、手本として示していくことで、子供たちもよりよく気持ちのよい言葉遣いができるようになっていくと思います。環境となる私たち大人が、意識して行動していきましょう。

歓迎集会、せんだん活動（縦割り班）を全校みんなで楽しみました！！

歓迎集会では、初めに1年生が一人ずつ自分の好きな食べ物やアニメ、キャラクターなどを紹介してくれました。照れながらも上手に言えていました。好きな果物では、「桃」が多かったですよ。その後、縦割り班で手をつないで、フラフープを順にくぐっていくゲームをしました。また、引き続き行った「せんだん活動」でも、各班、楽しいゲームを考えてくれていて、雑巾がけリレーや新聞じゃんけんなどのユニークな遊びで楽しみました。せんだん活動は1年間続きますので、異学年での交流をしっかりと深めてもらいたいと思います。



フラフープ送り



新聞じゃんけん

おはなししゃぼん玉、楽しんでいます

今年も読み聞かせボランティアの方々に、月2回本を読んでいただけることになっています。14日（火）に第1回目を行いました。子供たちは、毎回どんな本を読んでいただけるのか楽しみにしていて、目と耳でしっかりと本の世界に浸ることができています。



横断や自転車の乗り方を学びました

二里駐在所の上田さんと3名の交通指導員さんに来校いただき、交通安全教室を開きました。横断歩道での確認の仕方、自転車に乗る時の注意と点検などについて詳しく説明していただきました。二里小校区は交通量が多いので、特に安全意識を高めたいです。

